

# 小児血液・腫瘍疾患の診断・治療のため、国立成育医療研究センターならびに共同研究機関に入院・通院された患者さんの試料・情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>病理学教室</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u>大喜多 肇</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3764</u>
実務責任者	所属 <u>病理学教室</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u>大喜多 肇</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3764</u>

このたび当院では、上記のご病気で国立成育医療研究センターならびに共同研究機関に入院・通院された患者さんの試料・情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

## 1 対象となる方

西暦1980年1月1日より2018年9月5日までの間に、国立成育医療研究センターならびに共同研究機関にて小児血液・腫瘍疾患の診断、治療のため入院、通院し、生検、手術などを受けた方

## 2 研究課題名

承認番号 20180215

研究課題名 小児血液・腫瘍疾患の発症と治療経過に関する  
体細胞系列および生殖細胞系列の遺伝子変異の検出

## 3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部病理学教室・慶應義塾大学病院小児外科・整形外科

共同研究機関

研究責任者

国立成育医療研究センター（主機関） 加藤 元博

東京大学 小児科	滝田順子
京都大学 腫瘍生物学	小川誠司
名古屋医療センター 高度診断研究部	眞田昌
国立がん研究センター 研究所	河野隆志、市川仁
HLA 研究所	田中秀則

#### 既存試料・情報の提供機関      提供者

埼玉県立小児医療センター (康勝好)	東京大学 (滝田順子)
神奈川県立こども医療センター (後藤裕明)	都立小児総合医療センター (湯坐有希)
広島赤十字・原爆病院 (浜本和子)	昭和大学藤が丘病院 (磯山恵一)
熊本赤十字病院 (右田昌宏)	新潟県立がんセンター新潟病院 (渡辺輝浩)
山梨大学 (犬飼岳史)	国立がん研究センター (小川千登世)
札幌北楡病院 (小林良二)	聖マリアンナ医科大学病院 (森 鉄也)
鳥取大学医学部病院 (上山潤一)	九州大学病院 (古賀友紀)
山形大学病院 (三井哲夫)	成田赤十字病院 (角南勝介)
九州がんセンター (深野玲司)	名古屋医療センター (関水匡大)
群馬県立小児医療センター (朴 明子)	神戸大学 (森 健)
横浜市南部病院 (田中文子)	群馬大学 (柴 徳生)
旭川医科大学 (畠山直樹)	千葉大学小児科 (日野もえ子)
千葉県こども病院 (角田治美)	

#### 4 本研究の意義、目的、方法

血液・腫瘍疾患は、遺伝子に異常が起こることにより発症することが知られており、腫瘍細胞の性質をよく調べて、その細胞にあった治療を選択することで治療成績が向上してきました。さらに、小児血液・腫瘍疾患には、腫瘍細胞に後天的に生じた遺伝子異常 (体細胞系列の変異) だけでなく、もともと持っている体全体の細胞の遺伝子情報の背景 (生殖細胞系列の変異) の関与もあることが分かってきており、腫瘍細胞と体全体の細胞の両者の遺伝子情報を解析することで、疾患の発症や治療後の経過をより深く理解できるようになりました。

そこで、国立成育医療研究センターおよび共同研究機関で「小児血液・腫瘍疾患と診断された方」を対象として、どのような体細胞系列の変異と生殖細胞系列の変異があるのかを解析し、診断や治療の経過とあわせて検討することを計画しました。本学は国立成育医療研究センターおよび共同研究機関より検体提供を受けて遺伝子解析を担当します。

#### 5 協力をお願いする内容

診療の過程で診断や治療のために採取された血液・骨髄血・腫瘍の残余分を使用します。病歴 (発症時年齢、性別、診断名、既往歴、家族歴、治療経過) を利用させていただきます。病気の細胞が含まれている検体と含まれていない検体の両方について解析を行います。それぞれから DNA などを取り出して、遺伝子の変異がどのようにおき、病態に関与しているかを調べます。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2020年3月31日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの試料・情報は、個人情報すべてを削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 2) なお連結情報は既存試料・情報の提供機関内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。本学では、患者さんの個人情報は一切取り扱いません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、試料・情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

研究機関名：慶應義塾大学医学部病理学教室

住 所：〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35

電 話：03-5363-3764（直通）

FAX 03-3353-3290（直通）

研究責任者氏名：大喜多 肇（おおきた はじめ）

電話連絡可能な時間帯：月～金、 9 時～17 時

以上